

## 脳神経外科

## 認知症との付き合いかたー軽い認知症

少し物忘れがあると自分は正常なのか、または認知症の初期なのかを心配して受診する人が増えています。現在、正常と認知症の間ぐらいの「軽い認知症」が注目されています。物忘れだけが目立ち、日常生活はそこそこでできる状態です。少し前のこととを忘れるのが特徴で、初期では本人も自覚しています。この軽度認知症の約50%の

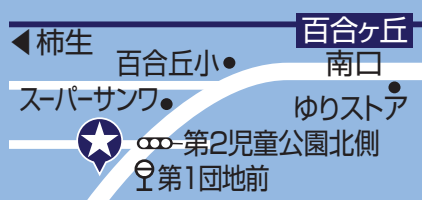
人が、1〜3年以内にアルツハイマー病に  
進んでいく可能性があります。診断は、病  
気に対する認識、記憶力のテストや画像診  
断で判断します。認知症の初期は記憶力の  
テストで23〜24点(30点満点)ぐらいです。  
CTやMRIで脳や海馬の萎縮、脳血流検  
査で脳の一部に血流低下がみられます。ほ  
ぼ確実にアルツハイマー病に進む可能性が



石田 和彦

■ 脳神経外科・整形外科

いしだクリニック



☎044-955-0250  
麻生区百合丘2-7-1  
<http://www.ishida-clinic.or.jp/>

分かるので、早期診断が大  
切です。この段階で早期に  
治療を開始すればかなり有  
効に進行を食い止められま  
す。また、アルツハイマー病  
の予防には日常の有酸素運  
動は有効とされています。